

News Letter

ふれあいキューブ創業支援ルーム 月刊インキュベーションニュースレター

1 かすかべビジネスプランコンテストの表彰式を開催しました

1月26日(月)ふれあいキューブ1階ホールにて、春日部市、春日部商工会議所、庄和商工会、ふれあいキューブ創業支援ルームが共催する「第10回かすかべビジネスプランコンテスト」表彰式を開催しました。

記念すべき10回目となる本コンテストでは、昨年7月から募集を開始し、書類審査、プレゼンテーション審査を経て、以下の受賞者を決定しました。

●ビジネスプラン部門

賞	グループ名 代表者名	プラン名
最優秀賞	Happy Smile Life 鈴木 瑠美子	地域で輝く、髪と働き方の新提案 髪に笑顔。働き方に希望を。
優秀賞	Blendix株式会社 松田 峻一	MVP高等学園

※鈴木様、松田様は創業支援ルーム入居者です

●ビジネスアイデア部門

賞	グループ名 代表者名	プラン名
グッド・アイデア賞	日本工業大学・橋と川と 長谷川 宏太	大落古利根川沿いのみんなで「持ち 寄って・作って・食べる」コミュニティカ フェ
ふれあいキューブ賞	共栄大学・チーム新井 (林ゼミ) 新井 孝我	春日部子育て応援 未来プロジェクト
春日部商工会議所賞	埼玉県立大学・くろくま (南雲ゼミ) 黒田 果歩	歩いて寄って、藤いろカフェ～藤アサ イボウルでひと休み、春日部商店街 に健康の輪を～

表彰式は、岩谷市長、記念講演の講師である鈴木啓太氏をお迎えし、ビジネスプラン部門、ビジネスアイデア部門の各賞受賞者への表彰と、一部受賞者のプレゼンテーションを行いました。100人近く的一般来場者に加え、市議会議員の皆様や金融関係、商工関係の皆様も多数来場され、春日部の未来を描く斬新なビジネスプランとアイデアで会場は熱気に包まれました。(裏面へ続く)



お知らせ

2/20(金) 22(日)
創業相談会を開催します

要予約
参加費
無料

初心者歓迎!お気軽に
ふれあいキューブ創業支援ルーム

**創業のタネ
個別相談会**

※お一人様1時間

2/20(金) 18:00-22:00
2/22(日) 13:00-17:00

こんな方におすすめ

- ✓自分だけのアイデアで創業してみたい
- ✓特技や経験を活かしてプチ起業したい
- ✓職場の同僚や家族には相談しにくい
- ✓何から始めたらよいかわからない

お申込はコチラ

ふれあいキューブ創業支援ルーム
incu@kasukabehall.jp
TEL:048-731-8227
埼玉県春日部市南1-1-7 5階

ふれあいキューブは埼玉県春日部市の公共施設です。創業支援ルームは地域経済の起爆剤となる起業希望者やベンチャー企業を応援しています。

参加申込フォームはこちら

<https://forms.gle/5S4VAhcUFpD3ot3u7>

創業支援ルームのコンセプト

- 創業ステージに合わせた入居スペースが利用できます
- 一般社団法人J B I A (日本ビジネス・インキュベーション協会) 認定インキュベーションマネージャーによる経営等の相談を受けることができます
- ワンストップで専門家相談や市民活動の相談ができます
- 創業支援スタッフによる来客取次、郵便物の受取ができます

「ふれあいキューブ創業支援ルーム

」電話: 048-731-8227

(平日9:00~17:30)

ホームページ:

<https://www.kasukabehall.jp/sogyoshien01.html>

メール: incu@kasukabehall.jp



(表面より続く)

表彰式の後には、元サッカー日本代表AuB株式会社代表取締役社長鈴木啓太氏を講師に迎え、記念講演を行いました。

「アスリートから実業家へ 挑戦と継続の人生」と題し、サッカー選手として味わってきた、心が折れるような数々の「失敗」を貴重な「経験」として捉え、成長するチャンスに変えようとするポジティブ思考や、身近な人に喜んでもらうことがサッカー選手を志したきっかけでもあり、起業の原点となっているといったお話、さらには「心技体」を高めるためには体→技→心の順番で整えることが重要、特に体のコンディショニング（調和）は「腸和」であるとの視点から、現在の腸活をテーマとしたビジネスに繋がっているといったお話に多くの聴衆が引き込まれました。

講演終了後は受賞者の皆さんお一人ずつと写真撮影を行い、言葉をかけてくださるなど、鈴木さんの熱い想いととも温かいお人柄も伝わってきました。



岩谷市長より記念品の贈呈



最優秀賞の鈴木瑠美子さんと

入居者を随時募集しています

インキュベート室の入居申請を随時受け付けいたします。空き室の状況や募集要項はホームページにありますので、詳細はそちらをご確認ください。

入居を希望される方は、お気軽に事務室までご相談ください。



A 個室型



Bブース型



Cブース型

《入居対象》

埼玉県地域経済の活性化に資すると認められ、次のいずれかに該当する方（個人・法人は問いません）

- ・これから創業しようとする方、または創業後5年未満の方
- ・新たな事業分野へ進出しようとする中小企業者

詳しいことは、お問い合わせください

編集後記

日々の生活の違和感に敏感になることが起業の第一歩かもしれません。その違和感を私たちと一緒にアイデアにして育てませんか？（市川）

編集

宮本 直樹

池脇 裕介

市川 潤

取材・編集補助

大川原 由美

デザイン・構成

小川 宏

2 第103回情報交換会を開催しました

1月30日（金）、第103回目となる情報交換会を開催しました。講師に入居者であるAICIA岩井貴幸さんをお迎えし、「生成AIの歴史とこれから」と題してお話いただきました。

最近何かと話題のAIですが、その歴史は古く、今から約70年前のダートマス会議で「Artificial Intelligence（アーティフィシャル・インテリジェンス）」という言葉が発表されたのが始まりとされ、1970年から90年代に冬の時代を迎えたものの、1997年にIBMのDeep Blueがチェス



王者を破ったことで再びAIの能力が脚光を浴びました。その後インターネットの普及によってAI研究の基盤が整備され、2006年、G.ヒントンらがディープラーニングを提唱したことによって、AIに真のブレイクスルーをもたらしました。実に意義深い変遷ですが、こうした歴史的な叙述もまた、岩井さんが「AIの歴史について30分話す内容を考えて」と指示を出してAIに作らせたものだそうです。

岩井さんは、こうしたAIの技術を活用し、電話の自動応答サービス「TELAI」や、昨年リリースしたブラインド婚活アプリ「Serect」の開発・運営、雑貨・アウトドアグッズの製造・販売を行っております。ご興味のある方はぜひホームページをご覧ください。

ACIAホームページ <https://aicia.jp/>